

# 貸借対照表

2018(平成30)年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	19,538,864	29,823,681	△ 10,284,817
現金	67,968	214,697	△ 146,729
普通預金	16,541,070	18,603,294	△ 2,062,224
郵便振替	2,929,826	11,005,690	△ 8,075,864
未収入金	1,510,777	1,128,000	382,777
前払費用	342,040	467,576	△ 125,536
流動資産合計	21,391,681	31,419,257	△ 10,027,576
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	12,600,000	12,600,000	0
金銭信託	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	15,600,000	15,600,000	0
(2)特定資産			
公益事業基金	9,000,000	9,000,000	0
特定資産合計	9,000,000	9,000,000	0
(3)その他固定資産			
金銭信託	1,125,829	1,125,797	32
敷金	661,500	661,500	0
その他固定資産合計	1,787,329	1,787,297	32
固定資産合計	26,387,329	26,387,297	32
資産合計	47,779,010	57,806,554	△ 10,027,544
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	1,214,400	2,138,400	△ 924,000
預り金	703,943	225,153	478,790
前受会費	2,045,000	7,885,000	△ 5,840,000
前受金	400,000	0	400,000
賞与引当金	1,991,637	1,951,490	40,147
流動負債合計	6,354,980	12,200,043	△ 5,845,063
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,162,346	1,390,136	772,210
固定負債合計	2,162,346	1,390,136	772,210
負債合計	8,517,326	13,590,179	△ 5,072,853
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	39,261,684	44,216,375	△ 4,954,691
(うち基本財産への充当額)	( 15,600,000 )	( 15,600,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 9,000,000 )	( 9,000,000 )	( 0 )
正味財産合計	39,261,684	44,216,375	△ 4,954,691
負債及び正味財産合計	47,779,010	57,806,554	△ 10,027,544

## 正味財産増減計算書

2017(平成29)年 4月 1日から2018(平成30)年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減(△)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	600	3,644	△ 3,044
基本財産受取利息	600	3,644	△ 3,044
特定資産運用益	108	108	0
特定資産受取利息	108	108	0
受取会費等	40,120,000	41,360,000	△ 1,240,000
入会金	1,470,000	1,200,000	270,000
普通会費	36,550,000	39,010,000	△ 2,460,000
賛助会費	2,100,000	1,150,000	950,000
事業収益	21,757,867	12,577,807	9,180,060
研究収益	7,897,400	7,895,200	2,200
刊行収益	2,524,084	1,824,607	699,477
研修収益	7,897,400	1,630,000	6,267,400
受託事業収益	11,336,383	0	
受取補助金等	2,331,000	10,810,000	△ 8,479,000
受取国庫助成金	500,000	8,300,000	△ 7,800,000
受取民間助成金	1,831,000	2,510,000	△ 679,000
雑収益	467,167	1,256,129	△ 788,962
受取利息	375	975	△ 600
広告料	359,000	1,084,408	△ 725,408
雑収益	107,792	170,746	△ 62,954
経常収益計	64,676,742	66,007,688	△ 1,330,946
(2) 経常費用			
事業費	54,272,744	53,190,135	1,082,609
給与手当	23,044,898	22,479,963	564,935
法定福利費	2,738,243	2,816,198	△ 77,955
退職給付費用	378,000	378,000	0
会議費	1,178,007	1,398,579	△ 220,572
旅費交通費	5,196,122	4,111,242	1,084,880
通信運搬費	1,246,101	2,377,431	△ 1,131,330
消耗品費	478,307	172,037	306,270
印刷製本費	2,150,347	3,362,090	△ 1,211,743
光熱水料費	374,139	332,311	41,828
賃借料	5,357,525	4,815,344	542,181
保守料	769,500	0	769,500
諸謝金	5,324,481	2,381,282	2,943,199
支払手数料	72,684	78,152	△ 5,468
委託費	5,159,097	8,280,705	△ 3,121,608
雑費	805,293	206,801	598,492

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減(△)
管理費	15,358,689	17,031,961	△ 1,673,272
給与手当	7,668,442	7,487,571	180,871
法定福利費	1,159,729	938,732	220,997
退職給付費用	126,000	126,000	0
会議費	8,859	16,569	△ 7,710
旅費交通費	1,374,669	1,256,426	118,243
通信運搬費	632,045	1,091,781	△ 459,736
消耗品費	223,118	255,571	△ 32,453
印刷製本費	387,724	599,471	△ 211,747
光熱水料費	124,712	128,414	△ 3,702
賃借料	1,203,065	854,591	348,474
保守料	375,300	0	375,300
諸謝金	671,600	836,600	△ 165,000
支払手数料	241,968	336,566	△ 94,598
委託費	759,280	2,532,630	△ 1,773,350
雑費	402,178	571,039	△ 168,861
經常費用計	69,631,433	70,222,096	△ 590,663
当期經常増減額	△ 4,954,691	△ 4,214,408	△ 740,283
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,954,691	△ 4,214,408	△ 740,283
一般正味財産期首残高	44,216,375	48,430,783	△ 4,214,408
一般正味財産期末残高	39,261,684	44,216,375	△ 4,954,691
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	39,261,684	44,216,375	△ 4,954,691

## 正味財産増減計算書内訳表

2017(平成29)年 4月 1日から2018(平成30)年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公1	(管理費)		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	600	0	600
基本財産受取利息	0	600		600
特定資産運用益	0	108	0	108
特定資産受取利息	0	108		108
受取会費等	20,060,000	20,060,000	0	40,120,000
入会金	735,000	735,000		1,470,000
普通会費	18,275,000	18,275,000		36,550,000
賛助会費	1,050,000	1,050,000		2,100,000
事業収益	21,757,867	0	0	21,757,867
研究収益	7,897,400	0		7,897,400
刊行収益	2,524,084	0		2,524,084
受託事業収益	11,336,383	0		11,336,383
受取補助金等	2,331,000	0	0	2,331,000
受取国庫助成金	500,000	0		500,000
受取民間助成金	1,831,000	0		1,831,000
雑収益	466,792	375	0	467,167
受取利息	0	375		375
広告料	359,000	0		359,000
雑収益	107,792	0		107,792
経常収益計	44,615,659	20,061,083	0	64,676,742
(2) 経常費用				
給与手当	23,044,898	7,668,442		30,713,340
法定福利費	2,738,243	1,159,729		3,897,972
退職給付費用	378,000	126,000		504,000
会議費	1,178,007	8,859		1,186,866
旅費交通費	5,196,122	1,374,669		6,570,791
通信運搬費	1,246,101	632,045		1,878,146
消耗品費	478,307	223,118		701,425
印刷製本費	2,150,347	387,724		2,538,071
光熱水料費	374,139	124,712		498,851
賃借料	5,357,525	1,203,065		6,560,590
諸謝金	5,324,481	671,600		5,996,081
支払手数料	72,684	241,968		314,652
委託費	5,159,097	759,280		5,918,377
雑費	805,293	402,178		1,207,471
保守料	769,500	375,300		1,144,800
経常費用計	54,272,744	15,358,689	0	69,631,433
当期経常増減額	△9,657,085	4,702,394	0	△4,954,691
当期一般正味財産増減額	△9,657,085	4,702,394	0	△4,954,691
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△9,657,085	4,702,394	0	△4,954,691
一般正味財産期首残高				44,216,375
一般正味財産期末残高				39,261,684
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				0
指定正味財産期末残高				0
III 正味財産期末残高				39,261,684

# 財 産 目 録

2018(平成30)年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>			
現金	手元保管	運転資金として	67,968
普通預金	みずほ銀行新橋支店(0880757) みずほ銀行九段支店(8074165) 三井住友銀行神田支店(6426065) 三井住友銀行東京公務部(0020666) 三菱UFJ信託銀行本店営業部(3153426) 三菱東京UFJ銀行本店(7640583)	運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として	11,443,597 2,598,951 49,646 290,713 140,462 2,017,701
郵便振替	ゆうちょ銀行	運転資金として	2,929,826
未収金	2017年度BJT委託料 書籍売上 2018年3月納入分会費および入会金	公益目的事業に関連するもの 公益目的事業に関連するもの 公益目的事業に関連するもの	438,922 481,855 590,000
前払費用	事務室借料2018年度4月分 2018年度秋季大会会場費	公益目的事業及び管理運営に関連するもの 公益目的事業に関連するもの	238,140 103,900
<b>流動資産合計</b>			<b>21,391,681</b>
<b>(固定資産)</b>			
<b>基本財産</b>			
定期預金	みずほ銀行新橋支店(5005056) 三井住友銀行東京公務部(00002225) 三菱UFJ信託銀行本店営業部(98552706)	管理目的の財源として使用している。 管理目的の財源として使用している。 管理目的の財源として使用している。	8,400,000 2,200,000 2,000,000
金銭信託	三菱UFJ信託銀行本店営業部(98552706)	管理目的の財源として使用している。	3,000,000
<b>基本財産合計</b>			<b>15,600,000</b>
<b>特定資産</b>			
公益事業基金	三菱東京UFJ銀行本店(7640583)	公益目的事業に関連するもの	9,000,000
<b>特定資産</b>			<b>9,000,000</b>
<b>その他固定資産</b>			
金銭信託	普通預金	管理目的の財源として使用している。	1,125,829
敷金	東方学会ビル新館2階	(共用財産) うち公益目的保有財産70% うち管理目的として30%	661,500
<b>その他の固定資産合計</b>			<b>1,787,329</b>
<b>固定資産合計</b>			<b>26,387,329</b>
<b>資 産 合 計</b>			<b>47,779,010</b>
<b>(流動負債)</b>			
未払金	しゅくみねっと株式会社 (有)ユージンプランニング 会員 会員 文科省補助金の返金額	大会発表査読機能 謝金 二重登録による入会金の返金(会費は済)	594,000 5,400 10,000 5,000 600,000
預り金	源泉所得税 住民税 社会保険料		344,130 91,400 268,413
前受賛助会費 前受会費	2018年度2件分 2018年度普通会費187名分(5,000円過納入) 2019年度普通会費4名分 2020年度以降普通会費4名分		100,000 1,865,000 40,000 40,000
前受金	(一社)尚友倶楽部	2018春季特別プログラム助成	400,000
賞与引当金	職員に対するもの		1,991,637
<b>流動負債合計</b>			<b>6,354,980</b>
<b>(固定負債)</b>			
退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	2,162,346
<b>固定負債合計</b>			<b>2,162,346</b>
<b>負 債 合 計</b>			<b>8,517,326</b>
<b>正 味 財 産</b>			<b>39,261,684</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 引当金の計上基準について

##### ・賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

##### ・退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は、期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
定期預金	12,600,000	0	0	12,600,000
金銭信託	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	15,600,000	0	0	15,600,000
<b>特定資産</b>				
公益事業基金	9,000,000	0	0	9,000,000
小 計	9,000,000	0	0	9,000,000
合 計	24,600,000	0	0	24,600,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
<b>基本財産</b>				
定期預金	12,600,000	-	( 12,600,000 )	-
金銭信託	3,000,000	-	( 3,000,000 )	-
小 計	15,600,000	-	( 15,600,000 )	-
<b>特定資産</b>				
公益事業基金	9,000,000	-	( 9,000,000 )	-
小 計	9,000,000	-	( 9,000,000 )	-
合 計	24,600,000	-	( 24,600,000 )	-

### 4. 担保に供している資産

該当事項はありません。

### 5. 保証債務等の偶発債務

該当事項はありません。

### 6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
<b>国庫補助金</b>						
平成29年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(研究成果公開促進費)	(独)日本学術振興会	0	500,000	500,000	0	
<b>新潟県補助金</b>						
平成29年度新潟県コンベンション開催費補助金	新潟県	0	1,154,000	1,154,000	0	
<b>民間助成金</b>						
2017年度秋季大会コンベンション開催補助金	(公財)新潟コンベンション協会	0	577,000	577,000	0	
<b>民間助成金</b>						
シンポジウム「外国人児童生徒等教育を担う教員・支援員の資質能力の育成 ―モデルプログラム開発に向けて―」開催助成金	学習院大学	0	100,000	100,000	0	
合 計		0	2,331,000	2,331,000	0	

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2に記載している。

### 2. 引当金の明細

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,390,136	772,210			2,162,346

## 監査報告書

公益社団法人日本語教育学会  
代表理事 石井 恵理子 様

平成30年 5月8日

公益社団法人日本語教育学会

監事

関 川 明 子



公益社団法人日本語教育学会

監事

西 原 鈴 子



私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2. 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査意見

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反するような重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上